

災害時の緊急連絡

緊急時の連絡先

火事・けが
救急

119番

事件・事故
泥棒・不審者

110番

海上の事件
事故

118番

津波襲来前に見られる異常現象を発見した時の連絡先

異常現象を発見したら、まず迅速に避難した後下記機関へ連絡をしてください。
それらの情報は防災機関やマスコミ等をとおして、津波防災に活かされます。

施設名	電話番号
竹富町役場	0980-82-6191
八重山警察署	0980-82-0110
石垣海上保安部	0980-82-4841
石垣航空基地	0980-86-8511

施設名	電話番号
沖縄県八重山事務所	0980-82-3040
石垣市消防本部	0980-82-4050
石垣島地方気象台	0980-82-2157

日常の心得

災害は、いつ発生するかわかりません。日頃からの備えが大切です。日頃から気象情報について、テレビ、ラジオ、新聞、インターネットなどを通じて把握するよう努めましょう。

連絡方法の確認

災害発生時は、家族や知人と連絡が取れなくなることがあります。事前に話し合い、連絡方法を確認しておきましょう。なお、電話会社各社では、大規模な災害発生時に災害用伝言ダイヤルなどを利用できます。事前に利用方法を確認しておきましょう。

社団法人電気通信事業協会《災害時の電話の利用方法》 <http://www.tca.or.jp/information/disaster.html>

NTT西日本《災害用伝言ダイヤル171》 <http://www.ntt-west.co.jp/dengon>

NTTドコモ《iモード災害用伝言板サービス》 <http://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/index.html>

au《災害用伝言板サービス》 <http://www.au.kddi.com/mobile/anti-disaster/saigai-dengon/>

SoftBank《災害用伝言板サービス》 <http://www.softbank.jp/mobile/service/dengon/>

災害用伝言ダイヤルの使い方

災害用伝言ダイヤルとは？

NTTでは、災害発生時に、被災地への通話がつながりにくい状況の場合、被災地内の安否などの情報を音声で録音、再生する「災害用伝言ダイヤル」を設置します。

※伝言蓄積数や保存期間は災害の状況により異なります。

伝言の録音	171-1-●●●●-●●●●-●●●●	(自宅の電話番号、または連絡を取りたい方の電話番号)	伝言保存期間	提供終了まで
伝言の再生	171-2-●●●●-●●●●-●●●●		伝言蓄積数	1電話番号あたり1~20伝言まで
伝言内容(時間)	1伝言あたり30秒以内		利用可能電話	加入電話、ISDN、ひかり電話、公衆電話、携帯電話(一部除く)等